

2020年12月9日

(報道発表資料)

吉川市教育委員会  
埼玉工業大学  
東日本電信電話株式会社 埼玉南支店

## 産官学連携による SINET を活用した遠隔授業に関する実証実験について

吉川市教育委員会（教育長：戸張 利恵、以下「吉川市」）、埼玉工業大学（学長：内山 俊一、以下「埼玉工大」）と東日本電信電話株式会社 埼玉南支店（支店長：花石 啓介、以下「NTT 東日本」）は、吉川市立旭小学校と埼玉工大を SINET（※1）にて接続し、旭小学校児童へ埼玉工大の保有する専門知識を遠隔授業で配信する実証実験を実施いたしました。

※1 SINET（学術情報ネットワーク）とは

日本全国の大学、研究機関等の学術情報基盤として、国立情報学研究所(NII)が構築、運用している情報通信ネットワークです。大学、研究機関等に対して先進的なネットワークを提供するとともに、多くの海外研究ネットワークと相互接続しています。

【引用】 <https://www.sinet.ad.jp/aboutsinet>

### 1. 背景・目的

NTT 東日本は、全社的に GIGA スクール構想の更なる推進に向けて、文部科学省の調査研究事業である新時代の学びにおける先端技術導入実証研究事業（多様な通信環境に関する実証）において、様々な通信環境の検討を行っており、その一つとして初等中等教育段階の学校が SINET に接続するための各種要件や SINET 利活用メリットの整理を進めております。

一方、吉川市においては、一人1台端末の ICT 環境整備が今年度中に完了予定であり、吉川市教育委員会が目指す「子どもたちが夢や未来にチャレンジできる学校づくり」にとって重要な ICT 環境が整備され、GIGA スクール構想の実現が本格化します。

また、埼玉工大においては、「テクノロジーとヒューマニティの融合と調和」という理念のもと、エンジニアや実務家など、社会の中核となって社会に貢献できる人材を養成しており、教育連携の一環として STEM 教育研究にも取り組んでおり、プログラミングやものづくりにおける専門知識を広く地域・社会に発信しております。

これらの3者が共通の目的である「子供の力を最大限引き出す学び」の実現に向け、産学官にて連携し、本実証実験を実施するに至りました。本実証実験では、吉川市立旭小学校より SINET 経由で埼玉工大の学習コンテンツへ接続する等で大学と小中学校の新たな連携にチャレンジいたします。

## 2. 取り組み概要

吉川市立旭小学校の3年生～6年生に対して、埼玉大よりプログラミングやものづくりに関する遠隔授業を、SINETを活用し実施いたしました。

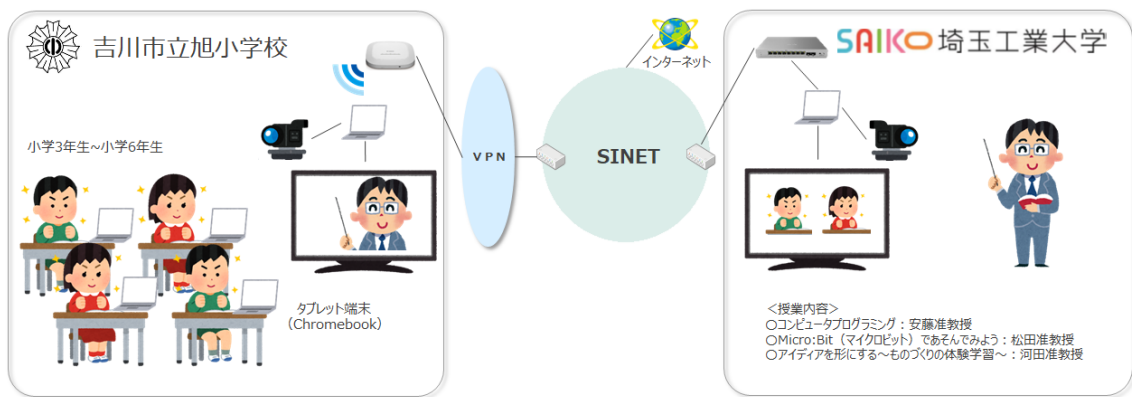
### <実証フィールド>

埼玉県吉川市立旭小学校（埼玉県吉川市南広島1940）

### <実証日>

2020年12月8日（火）

### <実証イメージ>



### <本実証実験の講師>

#### ◆安藤准教授プロフィール

安藤 大樹（あんどう ひろき）  
埼玉工業大学 准教授  
専門分野：機械力学、制御工学、システム設計工学



#### ◆松田准教授プロフィール

松田 智裕（まつだ ともひろ）  
埼玉工業大学 准教授  
専門分野：素粒子理論、宇宙論



#### ◆河田准教授プロフィール

河田 直樹（かわだ なおき）  
埼玉工業大学 准教授  
専門分野：切削加工、計測工学、最適化、状態監視



### 3. 役割

- ・吉川市教育委員会  
実証フィールド及び授業環境の提供
- ・埼玉工業大学  
遠隔授業コンテンツの作成、准教授による授業実施
- ・NTT 東日本  
SINET を介した拠点間ネットワーク構築・運用、遠隔授業環境の整備

【本件に関するお問い合わせ先】

吉川市教育委員会 教育総務課

担当 石田

電話 048-984-3565

埼玉工業大学 企画広報課

担当：神山

電話：048-585-6805

東日本電信電話株式会社 埼玉南支店 企画総務担当

担当：小沢

電話：048-452-4427

<当日の様様>

